



3月 りすぐみだより

2026年 3月2日発行
社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ2
担当

気温の変化が大きかった2月は、体調を崩す子どもが多く見られましたが体調も良くなり、皆の元気な顔が揃うようになってきました。残り1ヶ月を思いきり子ども達と楽しく過ごしたいと思います。

3月の保育のわらい

- ☆1歳児クラスの部屋に興味を持ち、好きな玩具や場所を見つけて安心して遊ぶ。
- ☆保育者や友だちとかかわる中で、自分の気持ちを表現する。
- ☆年上の友だちがしていることに興味、関心を持ち、一緒に遊びながら進級する喜びを感じる。

子どもの姿

4月の頃の様子を思い浮かべると、言葉が増えたり、活動範囲が広がったりと、一人ひとりの大きな成長を感じる毎日です。

食事面では、手づかみで意欲的に食べたり、スプーンを使って上手に口へ運んだりする姿が見られるようになりました。食べる量も増え、「おかわり～」と声を掛けたり、お皿を保育者に見せておかわりを伝えようとしたりする姿も増えていきます。食事の時間が好きなようで、最後まで座ってきれいに完食する姿に成長を感じています。

完了食では野菜が増え、少しずつ好き嫌いも見られるようになってきましたが、保育者が「おいしいね」と声を掛けたり、おいしそうに食べる様子を見せたりすると、安心して口に運ぶ姿も見られます。これからは無理のないよう、楽しい雰囲気の中でさまざまな食材に親しんでいきたいと思います。

戸外活動では、散歩カートに乗る子と、保育者と手をつないで歩く子に分かれて出掛けています。園舎裏の畑へ向かう道中では、「さんぽ」の歌をうたいながら楽しい時間を過ごしています。歌の語尾を大きな声で元気よく歌う姿がとても微笑ましいです。畑では、でこぼこした土の上をバランスを取りながら歩いたり、土の感触を味わったりと、さまざまな体験を楽しんでいます。これからはいろいろな経験を重ね、思いきり楽しめるようにしていきたいと思います。

最近では、保育者がお片付けの準備でおもちゃの入れ物を持つと、その様子に気付き、自分からおもちゃを拾って片付けてくれる姿が見られるようになりました。「〇〇さん、ありがとう」と声を掛けると、にっこりと微笑む姿に、私たちも幸せな気持ちになります。子どもたちの優しさや成長に日々助けられています。

一年間、たくさんの成長を見せてくれた子どもたち。これからのさらなる成長も楽しみにしています。

りす組の保護者の皆様

りす組さんに出会えて楽しかった一年間でした。ありがとうございました。子どもたちも一年で大きく成長したなと感じています。食事は毎日おかわりして食欲旺盛なりす組さん。よく食べ、よく遊び、よく寝るりす組さんでした。ダンスが大好きでとっても上手でかわいい一面が見られましたよ。進級してもうさぎぐみさんで楽しく過ごしてほしいと思います。

平田

一年間ありがとうございました。至らない部分も多く、ご迷惑もたくさんおかけしました。それでも「大丈夫ですよ」と温かい笑顔で対応して下さって感謝しかありません。りす組の子ども達とは、同志のような絆を感じながら過ごした一年でした。たくさんの成長を保護者の方と一緒に見守ってこれたのはとても幸せでした。進級していくのは嬉しくもあり少し寂しい気持ちもありますが、これからは精一杯子ども達と関わっていきたいと思います。本当にありがとうございました。

仙波